

ブルーインパルス展示飛行 in 天橋立実行委員会

第4回会議 結果概要

日時 令和6年9月9日（月） 15:30～17:00

場所 宮津商工会議所 3階 大会議室

【結果概要】

1 開会

会長あいさつ（城崎宮津市長）

2 ○ブルーインパルス in 天橋立フォトコンテスト 入賞作品披露

○ブルーインパルス展示飛行動画の視聴

3 議事

(1) 日本三景「天橋立」海の京都にぎわいフェスタ 事業総括について

⇒原案のとおり、異議なく承認。

(2) ブルーインパルス展示飛行 in 天橋立実行委員会の決算について

⇒原案のとおり、異議なく承認。

(3) ブルーインパルス展示飛行 in 天橋立実行委員会の解散について

⇒規約第17条の規定に基づき、解散について異議なく承認。

＜各団体からの振り返り（発言）＞

■宮津警察署

○短期間で警備計画策定まで行ったということで、相当、主催者側には厳しい意見を言わしていただいた。結果、大きな事故なく警備が終了したと思っている。

○特に交通渋滞という点では、滋賀県の高島市で飛行があった時には、朝の6時から大渋滞でにっちもさっちもいかないと、というような事を聞いていたが、事前予約の有料駐車場の対応をとったことで、みんなが余裕を持ってくれた。懸念していた渋滞の事態が起らなかった。

○ただ、やはり課題は書かれているとおり出ているので、今回の経験できた課題については、今後、雑踏警備に活かしていきたい。

○もう1つ、これは署員に言っていたが、ブルーインパルスの勤務が終わったときに、自信を持ってくれと。ただし、過信や慢心、うぬぼれはするなど。

というところで、短期間で準備作業が終えたということは、警察からすると、準備期間が短かすぎかなというような期間に警備計画を立てている。

○スピード感を持ってやっていただいたということで、大きな事故なく終わったということは自信になってもいいかなと思っている。今後も、主催者側とは協議をして、事故のないよう警備計画をしていきたいと思う。

■宮津与謝消防組合

- 20日は31名、21日は51名体制で、今回このイベントにあたった。
- その中で非常に困難であった内容は、救急件数がすべてこのイベントに関係するケースで、それが21件あり、そのうち熱中症の疑いがほぼ全件だった。
- 21件中14件を病院へ搬送した。搬送した医療機関については、北部医療センター様と、休日診療の方に搬送した。ご協力いただき非常に助かった。
- 当消防組合には救急車は4台しかないので、4台で、この21件をこなすということで非常に困難を来した。
それは、時間体が集中化をしたために、全員21件分を搬送したいところ、一旦、熱中症疑いの方にも、救護室で休憩いただき、ゆっくり休んでいただいて、搬送についてご検討いただきたいというようなことも、お願いした。
- 今後、当消防組合としても、こういった大きなイベント、また、夏季における酷暑に対して、どの様に対応していくかということを、検討していきたい。

■宮津海上保安署

- 今回、航泊禁止禁止という措置が法律上取れなかったもので、一般的な雑踏警戒として、あまかぜ1隻と機動艇1隻の2隻体制で洋上警備を行った。あと警察さんの警備艇たんご、こちらの方と協力して、船の状況を見ながら、警備を行った。
- 当初の予想をはるかに越える、水上バイクを含めて、140隻あまりが宮津湾に集結した。
- これは東京とか、日本の他のイベントでも、こんな狭いところで、ここまでの密度で船が集まるということはない。
- 幸い、衝突、乗揚げ、或いは海中転落、熱中症という事案は、発生しなかった。
- 1つ良かったのは、民間の水上オートバイの事業者さんが、走り回っている水上オートバイを注意して回ってくれた。そういうパトロールをやっていただいた。
これが非常に効果があった。これも、この実行委員会の皆様が事前にPR活動を、地域や事業者にもいろいろとやっていただいた。私どもも大変助かり感謝している。
- こういったことも含め、行事が今後もあると思いますし、先ほどお話があったように、万博の関係でこちらにも人が流れてくるということもある。この前の花火大会もそうだが、去年は7隻だった船が、今年は50席を超える船が観覧にくるということもあった。
- また地域の皆様、関係機関、そして、しっかりと自己研鑽して、改善していきたい。

■京都府丹後広域振興局

- 京都府もブルーインパルス招致と一緒に一緒になって取り組んだ立場から、無事、成功裏に終えることができた意味では大変良かった。
- 関係者、関係団体の皆様に改めて、厚く御礼を申し上げる。
- また、宮津市の職員さんについては、総動員でやられたということで、頑張って対応されたことに、心から敬意を表したい。

■京都府丹後土木事務所

- 丹後土木事務所の方では、天橋立公園の管理をしていて、特に公園内には6,700本の松がある。その中には老木もあって、倒れそうなものもあり、実際補強しているものもある。
- 今回は、たくさんの人が来られるイベントということで、事前に樹木医に診てもらったりと、

大丈夫な状況だという確認をして、万全の対応をとった。幸いに、事故もなくできたことで非常に良かった。

■海の京都 DMO

- 配布資料をご覧いただき、我々の方で評価したものをご報告させていただく。
- 実行委員会の数字と違うのは、携帯電話の位置情報で相対化したものを出しているの、数字が若干違っている。
- まず、今回のイベントにつきましては、地元住民の方（5市2町）、来訪者の方も多かった（真ん中の横棒グラフ）。
- 滞在時間も、例年の滞在時間と比較すると、10時～15時が大きくなっていて、長くこのエリアにいていただいた。
- 検索キーワードは、「ブルーインパルス」「宮津」「予行練習」というのが、かなり多く検索されていた。
- 全国からも多く来られていた。（濃いエリア）
- いずれもたくさんの方が、今回、お越しになられたことははっきりしている。

■WILLER TRAINS(株)

- 先ほど実行委員会からお話があったが、相当、お客様が来られて、宮津・天橋立駅で、長い時間お客様にお待ちいただき、ご迷惑をお掛けした。
- 内容としては、事業総括の8ページにも細かく書いていただいているが、宮津・天橋立駅で想定3,000名という最初の計画が、結果、宮津・天橋立駅、合わせて大体1万1,000名程度の方がご利用いただき、想定を超えるお客様で混乱した。
- 西舞鶴・福知山駅内の乗り残しなしと記載があるが、お昼過ぎたぐらいで、西舞鶴に積み残しが300名ほどいた。
- 臨時列車二両編成で110名程度輸送して、積み残しを解消したというところと、帰路も、飛行時間の変更等もあり、宮豊線の臨時列車がほぼ乗らない状態で豊岡方面へ下ったということもあり、当日、急遽こちら宮豊線で、一本二両と宮舞線の西舞鶴方面へ向かう列車二本二両編成を仕立てて対応をとったが、運べる人員が限られており、想定を超えて、たくさんのお客様にご迷惑をおかけした。
- また、会場が分散していたというところと、天橋立駅がメイン会場と勘違いされているお客様がおられて、宮津まで来てメイン会場の島崎公園に行っていただければよかったが、わざわざ天橋立駅に乗り換えて、天橋立会場に向かわれるお客様も多数おられた。
会場の分散ということもなかなか上手くいかなかったというような課題が見えた。
- 今後は、こういったイベントを行うにあたって、想定人員を超えたときに、今回は3,000名を超えたというような状況が発生したら、例えば代替輸送をピストンで行うとか、実行委員会等で対策をとっていただけると、大変ありがたい。

■西日本旅客鉄道(株)京滋支社

- JRとしては、福知山駅までの輸送で、それほど混雑したことはなかったが、どうしても福知山の丹鉄さんへの乗り換えのところで、輸送力が極端に細くなるので、そこで混雑したというのがあった。
- 他にも、ホームページ上で「公共交通機関を利用」という広報になっていて、福知山駅周辺

の駐車場に車を駐車して、そこから鉄道で移動される方がおられたので、そういった方で余計に混雑したのではないかと感じている。

○帰りについては、落雷ということがあって、不測の事態で福知山から大阪方面の列車が出なくなり、一本列車ホテルを仕立てて、一夜を過ごしていただくということが発生した。

○今後は、こういうローカル線の公共交通機関をあまりPRして欲しいような、して欲しくないという微妙なところで、次の機会には対策を考えていただきたい。

■丹後海陸交通㈱

○路線バスについては、事前の協議の中で、運行協議に関わらせていただき、市からの広報等もあり、比較的順調に走れたが、飛行が始まる前、飛行が終わった後は、どうしても道路状態がかなり渋滞が発生し、かなり遅延するという便も何便かあった。

○それから観光船の方は、天橋立の廻旋橋の作業を、警察さんと当日も状況をしっかり確認することによって、安全に対応できた。

○このような規模でのイベントは、体験することがなかったので、廻旋橋の対策という点ではイメージすることができた。

○次回、機会があれば活かしていきたい。

■京都府道路公社

○道路公社は山陰近畿自動車道の管理をやっているが、午前中（始まる前）に、与謝天橋立 IC 出口のところで滞留が始まり、本線まで影響が出ていたが、警察さんの方で信号を調整いただいたのか、そのあと渋滞はなくなった。

○帰りについては、京都縦貫自動車道も含め、渋滞が発生していたが、想定程度ぐらいの渋滞であった。

○事故無くスムーズに進み、職員の待機と管理体制の増員も含めて対応して、無事に終わった。

■NEXCO 西日本関西支社

○NEXCO では京都縦貫自動車道の管理をしていて、当日に向けては、特に宮津天橋立 IC を出たところ、一般道との接続のところで、宮津市さんに、ちょっと言いたいことを言わしていただいた。それが功を奏したところもあり、今までお話しがあるように、有料駐車場で事前予約制というところもあり、高速道路に事前に予約のない方が来られることがなかったということで、特に朝の段階は、大きな混乱が起きなかった。

○ただ、帰りについては、分散の仕方は、来訪された方の意思に従って分散されるというところがあるので、ちょうどこのタイミング、海水浴のお客様もおられる状況があったかと思うが、そういう方も含めて夕方になると、戻ってこられる方も重なり、ブルーインパルスイベントだけではないところもあり、帰りの時間に京都縦貫自動車道の渋滞が発生した。先ほど道路公社さんからもあったが、もともと想定していたよりは混んでいなかったのもので、実行委員会という形で場を設けて、皆さんと共有させていただいたことによって、ある程度一定の効果がえられた。

○もう1つお礼になる。NEXCO のお客様センターで、色々と問い合わせを受けたが、当日を含めて設置いただいていたコールセンターの方に電話をしていただいた。大変助かった。

○今後も、このようなイベントがあれば、事前調整させていただきながら、良い形になればと思っている。

■(株)JTB 京都中央支店

- 本事業の運営並びにホームページ、司会等を受託していた。
- このイベントに関しては、7万人のお客様に対して、大きな事故がなかったこと、非常に良かったと思っている。
- 課題は、午前中に関しては非常にスムーズだった。このあたりは広報の効果で、市長からもいろいろ規制のメッセージを出されていたこともあって、比較的スムーズな印象だった。一方で、帰りの渋滞に関しては、課題があった。
ここは、大分、イベントそのものに集中しすぎたということもあった。もう少しイベント終了後のコンテンツを充実させたり、例えば、そこから観光いただくような、そういったものが今後できたらいいと考えている。

■陸上自衛隊福知山駐屯地

- 当日は、福知山鬼太鼓と装備品展示ということで支援させていただいた。
- 航空自衛隊のイベントというところで、陸自に対してお客さんが来るのかと心配なところがあったが、当日は、凄い多くのお客さんにご覧いただいたので、我々としても、今後、何かイベントがあれば、ご支援させていただきたい。

■自衛隊京都地方協力本部

- 京都地方協力本部は、自衛隊の調整窓口として職務にあたった。当日は、非常にスムーズだったと聞いている。
- ただ、全体の調整という点では、要望要旨をまとめるのが遅くなったということで、バタバタしたところがあった。こういったことがないように、できるだけ早くまとめて調整にかかれるように努めていく。

■航空自衛隊経ヶ岬分屯基地

- 今回、非常に大きなイベントの大成功、本当におめでとうございます。
- 招致活動の段階からお手伝いさせていただいたところもあり、お礼を言われるが、私からお礼を言わせていただきたいの、今回、当日アンケートを会場でやった。
2,000何百人のアンケートをとったが、63%の人がブルーインパルスを初めて見たという結果だった。
京都府では、17年ぶり2回目のフライトで、また、近畿地方に関して言うと、今のT4のブルーインパルスになってから全国で500回ほど展示飛行をやっているが、近畿地方では12回しかなく2.4%の状況。
人口の20%ぐらいが近畿地方に居るが、まだこれぐらいしかやっていないということで、航空自衛隊の飛行場が近畿地方にないこともあり回数が少ない。今回、7万人のうちの4万何千人は、初めて見たという方で、見た方は皆さん素晴らしいと言っていたので、4万何千人もの新規ファンを航空自衛隊は獲得できたということで、本当に皆さん大変ご苦労いただいたと思うが、航空自衛隊としても、本当に有難いイベントだった。
- 2点目。
先ほど動画を見ていただいたが、今、再生回数がTwitter上で12万回となっている。
川崎や仙台など、人口の多いところでやったものだと、それぞれ40万回ぐらい再生されている。

川崎や仙台に勝てなくても、秋田県能代港まつりというイベントがあり、これが13万回再生されている。

この回数を当然ながら、空幕広報室は見ている。宮津市民の方、今回イベントに関わった方だけでなく、宮津には多くの外からのお客様も来られるので、景色は皆さんご覧になれると思うが、この景色のところにこんな風に飛んだんですよと、動画を楽しんでいただくみたいなことをしていただくと、能代港まつりよりは、今年の年末、年度末に振り返ったときに、再生回数から広報効果が宮津は高かったと、空幕広報室、防衛省の方に言ってもらえるようになる、次に繋がる。

○3点目。

招致活動の話をしたが、もうすでに来年の話が始まっている。大阪関西万博への招致について、ある団体が、もう招致活動のPRをSNS上に挙げておられる。

万博が日本で開催されるときには、ブルーインパルスは必ず飛んでいるので、当選確実かなという感じもするが、関西で盛り上がっていただけるといいんではないかと思っている。

○4点目。

京丹後の市民の方と接する機会が多いが、京丹後の市民の方でも渋滞で来場を諦めた方が結構おられる。見たかったけど残念という方が結構いる。

宮津でも準備期間1年弱だったというところで、なかなか難しいところがあったと思うが、駐車場をもっと確保できれば、ブルーインパルスは極論、駐車場の数だけ人を集められるイメージをもってもらえると良い。

次がいつかという話はわからないが、中長期的に駐車場を確保する。駐車場になったところは駐車場にしか使えないと思うが、災害時には、そこが物資集積所だったり、避難所だったり、或いは仮設住宅を建てられる場所だったりする。

何か建物を建てようと思うとお金がかかるが、更地にするだけみたいところで、それでもお金はかかるかもしれないが、災害のことなどを考えて、ブルーインパルスだけではなくて、花火大会にも大勢の方が来られる。様々、日本三景天橋立で大きなイベントをうてば、駐車場があれば、たくさん人は集められるので、そういった工夫をされると、もっと多くの人に喜んでいただけるイベント、渋滞緩和等ができる。

○最後5点目。

先ほど動画を流したが、京丹後の市民からケーブルテレビや市内での上映会をやって欲しいという声がある。

宮津市の方で、何かそういったイベントをされるようであれば、基地としてもお手伝いができるので、また京丹後でこんなことをやりますというような、具体的なことが決まれば事務レベルでご連絡をさせていただく。

■天橋立府中観光会

○府中地区の様子は、車が意外と少なかったという感想。

○地区内の各民間駐車場も、2,000円を徴収していただいたが、結構大きな駐車スペースの籠神社さんは、お参りのお客さまの関係で2,000円は徴収できなくて、通常徴収で、他の駐車場に振っていただいたが、全部埋まることはなかったのも、意外と車が少なかったという印象がある。

○食事の関係は、飛行が始まる前にピークがあり、終わってからピークがあったので、すぐに帰らずに、食事とか観光してから帰ろうという人もいて、帰りはゆっくりだったが、心配していた、わき道を通ろうとする人たちが多くて、狭い道では1時間ぐらい車が流入するということが実際にあった。

○結果としては、大きな混乱もなく、無事に過ごせてよかった。

■宮津天橋立観光旅館協同組合

○前泊、当日、それから後泊の状況として、前泊が大体50%くらいの稼働率で、当日はほぼ100%に近い数字。後泊は大体50%~70%という統計が出ている。

○出来れば、次も考えていただけると、宿泊につながると思う。文珠地区においては、駐車場を見ていても、もう少し余力があったと思う。

○あとは、特別観覧席やふるさと納税をつけて、そういったチケットを作ると、もうちょっと収益が上がると思う。特別感を出す何かコンテンツを考えていただくと次につながる。

■天橋立観光協会

○評価すべき点として、集客による経済効果、宮津天橋立の認知度向上、特に天橋立ファンだけではなく、ブルーインパルスファンの方にも天橋立の魅力が十分に伝わったことは、評価すべき点だと感じた。

○課題としては、都市基盤のキャパオーバーということがある。それ以外に、観光サイドとしては観光サービスそのもののキャパオーバーがあったと感じた。

これだけの方が来られて、地元としてそれに応えるというのが物理的に難しい。そういった意味での人的リソースがかなり限界にきていると感じた。

○先ほど旅館組合さんから当日の宿泊は100だけれども、後泊が50~70という話があった。終了後、当然イベントが終わればそのあと渋滞が予想される中で、その日はもう帰らずに、天橋立観光をして、次の日に帰ろうと思えるような観光コンテンツを作っていくことが課題で、その対応をするための仕組みづくり、ただそれをまわすだけの人的リソースが、これも1つの課題である。

○ただ大きなトラブルや事故もなく終わり、大変ありがたかった。

■宮津商工会議所

○商工会議所では、夜営業をしておられる飲食事業者さんに、お店を開けてくださいというお願いをした。結果としては、暑くて飲み物が主流で、飲食が少なかったと聞いている。

○それと、輸送の問題も話があるが、宮津の素晴らしい資源というのは、観光船（汽船）の活用だと思う。今回のブルーインパルスで、一の宮-文珠-宮津間の汽船があまり活用されていなかった。宮津に来られた方が、天橋立に行って文珠で観覧する。或いは、府中に来られた方が文珠に行かれて観覧する。というような、会場を船で輸送するネットワーク、これをフルに活用すれば、もう少し変わったと思う。本当に宮津の大きな資源は観光船、丹海さんの船のネットワークづくり、これが今後も重要なところだと思う。

■宮津市自治連合協議会

○自治連の立場は、直接的にお手伝いするというよりは、見せていただく立場だったので、中には、ステージイベントなんかで出演されておられた方、ボランティアで出ておられる方も、いたように聞いている。

○大きな事故とか事件が、全く聞こえてこないのも、非常に良かったと思う。

何か問題が起こったとか、課題があったとかいうことも一切今のところは、これからも多分ないと思うので、ある意味成功であったと言ってもいいと思う。

■与謝野町

○全体を通して、大きな事故がなかったということで、大変よかった。

○与謝野町については、阿蘇シーサイドパークエリアが会場になったということで、約4ヶ月間、宮津警察署との協議も、宮津市さんと一緒に立ち会いながら、雑踏警備や交通渋滞など、警備計画の作成に微力ながら関わらせていただいた。

○そんな中で、結果的に良かったと思うのが、交通渋滞緩和策で、事前の有料駐車場予約システムを取り入れたことは大正解だった。

それとコールセンターの設置で、JTBさんが運営されていたと記憶しているが、どれぐらいの件数の問い合わせ等があったのか分からないが、こういったコールセンターの設置も、正解であった。

大規模イベントをした時には、クレームがつきもので、たとえ宮津市のイベントであっても与謝野町にもかなりの問い合わせ等があると思っていたが、それほどなかったということで、このコールセンターの設置というのは、正解だったと感じている。

○また、ごみ問題についても、かなりこれはあるんじゃないかと思っていたが、ボランティアの定期的な巡回清掃によって、これが功を奏したと考えている。

○ただ、帰りの交通渋滞で、与謝方面、福知山方面に抜ける方も結構おられて、道中の道の駅のトイレとか、ごみという問題で、後から、状況写真を見せてもらったが、当日は、結構賑わったということで、嬉しい悲鳴だと思っている。

○それと、熱中症対策も警察の方々には指摘を受けて、クールスポットの設置や、色々な面で、万全を期す配慮はさせていただいた。結果として、熱中症患者が出てしまったので、この辺は、今後の課題と理解をしている。

○また、思いがけない蜂の被害なんかもあったが、全体的には、成功に終わったイベントだったと評価している。

4 閉会

副会長あいさつ（今井宮津商工会議所会頭）